



一体型ETC対応ステー

取り扱い説明書

この度は、一体型ETC対応ステーをご購入頂き、誠にありがとうございます。商品の御使用・装着を行うに際し、本説明書をよくお読み頂き正しく御使用ください。なお、取り付けの不備・取り扱い説明書以外の取り付け、及び、使用による事故・製品の故障に関しては一切の責任を負いません。予めご了承ください。

【特徴】

- ハンドルクランプと貼り付けタイプの2種類を設定し、アイデア次第で様々なアイテムが使用可能。
- JRC製ETC車載機：JRM-12は、ボルトオンで装着可能。

【ボルトマウントタイプ・構成部品】

No.	パーツ名	仕様	数	No.	パーツ名	仕様	数
①	車体側ベース	ボルトマウント	1	③	ボタン子ねじ・SUS	M5×10	2
②	装着側ベース		1				



【貼り付けタイプ・構成部品】

No.	パーツ名	仕様	数	No.	パーツ名	仕様	数
①	車体側ベース	両面テープ	1	③	ボタン子ねじ・SUS	M5×10	2
②	装着側ベース		1	④	フランジ・Uナット	M5	2



【別途必要部品】

- ボルトマウントタイプは、穴あけが必要になります。ドリルなどをご用意ください。
- 貼り付けタイプには、両面テープが付属しておりません。別途自動車外装用強力両面テープをご用意ください。
- ハンドルクランプに装着の際は、別途、ボルト&汎用カラーが必要となる場合があります。

警告 誤った取り扱いをした場合、死亡又は重大事故に至る可能性を示した内容です。

- 装着は確実に行ってください。装着が不安な場合は、設備の整った販売店・整備工場での取り付けを依頼してください。
- 製品を装着する際の部品交換や、指定トルクは確実に行ってください。オイル漏れ、部品脱落により、怪我や死亡事故が発生する可能性があります。
- 取り付け作業はエンジン・マフラーが冷めてから行ってください。火傷をする可能性があります。
- 取り付け走行後、まし締めを行ってください。又、定期的にねじ部の緩みがないか確認し、緩みがある場合は同様のまし締めを行ってください。

注意

- 作業時はエンジンを停止し、車両が確実に固定している事を確認してください。
- 取り付け不備が無いよう、取り付け位置を確認の上、正しく装着してください。

その他の注意

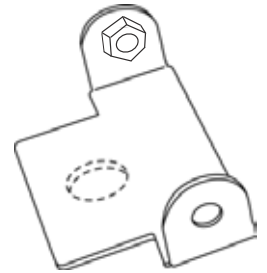
- 製品クレーム・不良の保証は、現品交換のみとさせていただきます。その他の保証【取り付け工賃・部品購入代金など】は対象外です。予めご了承ください。
- 使用及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 両面テープ装着タイプは、強力両面テープを使用してください。装着物の脱落等により、入内な事故を起こす危険性があります。
- 強力両面テープ使用の場合、塗装面の剥がれ、変色が発生する可能性があります。装着部分をご確認の上、装着を行ってください。

【ボルトマウントタイプ】

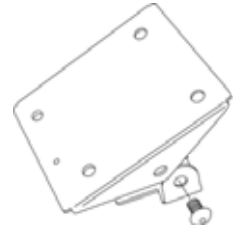
ボルトマウントタイプ、車体側ベースは使用に当たり穴あけが必要となります。右記のイラストのように必要なサイズの穴を開けて使用してください。

又、強力両面テープを使用し装着することも可能です。その際は、塗装面の汚れ、油分を綺麗に取り除いてから装着を行ってください。

※強力両面テープを使用の際は、塗装の剥がれなどが無い様、十分確認を行ってから装着してください。



組み付けは、右記のイラストのようにボタン子ねじを使用し、車体側ベースと装着側ベースの組み付けを行ってください。



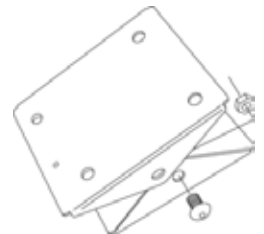
【両面テープ貼り付けタイプ】

車体側ベース(ベース・上面に穴が開いていないベース)に車両外装用・強力両面テープを貼り付けます。その際は、塗装面の汚れ、油分を綺麗に取り除いてから装着を行ってください。

※強力両面テープを使用の際は、塗装の剥がれなどが無い様、十分確認を行ってから装着してください。



組み付けは、右記のイラストのようにボタン子ねじ&ナットを使用し、車体側ベースと装着側ベースの組み付けを行ってください。



発売元: Nプロジェクト
〒245-0053 神奈川県横浜市金沢区幸浦2-17-1
TEL: 045-790-1139
<http://www.nproject-ip.com>